

自立できる地域をどう設計するのが、あなたの仕事。

持続可能な地域コミュニティを目指し 地方議会議員ができること

令和8年 1月 23日 金 13:30～17:30

- ✓ 「何でもやってあげる行政」からの脱却
- ✓ 自治の力を奪うのではなく、地域コミュニティの主体性を育む
- ✓ 地域コミュニティは、今こそ変革し、力を発揮すべき時

災害の激甚化や単身高齢世帯の増加など、地域課題が複雑化・困難化する現在、地域コミュニティの力が必要不可欠です。

一方、地域コミュニティの衰退は深刻な「自治の崩壊」の危機に直面しています。従来の「行政が全てを整える」というやり方は、結果として地域を行政依存に導き、自らの知恵と工夫で課題解決を進める「自治の力」を奪ってきたのではないのでしょうか。

持続可能な地域コミュニティのあり方や行政と地域の関わり方を学び、地方議会議員が果たすべき役割を考えます。

主任講師

櫻井 常矢 氏

高崎経済大学 地域政策学部 教授

会場

ビジョンセンター東京八重洲

東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル 9F

参加費用

15,000円

対象

地方議会議員

地域コミュニティ担当職員

地域づくりに関心がある方ならどなたでも

詳細は裏面へ

主催：一般財団法人 地域活性化センター



主任講師

櫻井 常矢 氏

高崎経済大学 地域政策学部 教授

地域づくりは「消費」ではなく、何かを創り出す「生産」が大切。
答えを提示するのではなく、地域コミュニティの自立を促すことが必要。

専門は社会教育学、地域づくり、非営利組織の教育力。
大学での教育研究活動と同時に、地域づくりに市民主体の活動、あるいは自治会、NPO、公民館等の事業活動を介在させたモデル事業を全国各地で展開。
人材育成を軸とした地域運営組織（RMO）の形成や市民協働によるまちづくりに実践的にアプローチしている。



特別講師

上甲 啓一郎 氏

愛媛県西予市
田之筋地域づくり活動センター 主事

「全員主役のシェアド・リーダーシップ」で地域課題を楽しく解決。
転入増加やシビックプライドの醸成といった成果を上げている田之筋地区。

愛媛県西予市の田之筋地区では、地域づくり協議会・地域づくり活動センター・学校が連携した取組を盛んに行い、地域課題を解決している。

【主な事業】

- ・「わらアート」による観光スポットの創出
- ・「たのすじマルシェ」での交流促進
- ・空き店舗を活用したサードプレイス（コミュニティ・起業支援の場）の創出



特別講師

近藤 寿喜 氏

総務省 地域力創造グループ
地域振興室長（併）人材力活性化・連携交流室長

人口減少や過疎化により地域コミュニティが衰退し、生活に必要なサービスの維持が困難に。
「地域づくりのインフラ」としての「地域運営組織(RMO)」設立・運営が不可欠。

カリキュラム

- 13:30 開講式
- 13:40 講義①
講師：櫻井 常矢 氏
- 15:20 講義② 事例紹介
講師：上甲 啓一郎 氏
- 16:05 講義③ 国の動向・政策について
講師：近藤 寿喜 氏
- 16:40 トークセッション
3名の講師による、「持続可能な地域コミュニティをつくるために必要なこと」を考えるトークセッション
- 17:25 閉講式
- 17:45 交流会（60分程度）

申込み

地域活性化センターのホームページ
または右のQRコードから
お申し込みください。

お申込みはこちら！



注意事項

- ・セミナー開催日の4営業日前までに欠席の連絡がなかった場合、参加費用の返金はできません。
- ・セミナー中に撮影した写真は、当センターのSNSやホームページ等で使用する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・ご記入いただいた個人情報は、当センター各事業のご案内に利用させていただく場合があります。

主催・お問い合わせ：一般財団法人 地域活性化センター（セミナー統括課）



03-5202-6134



seminar@jcrd.jp



<https://www.jcrd.jp/>